**契約内容**

1. 総則

委託者：田隈広紀様（以下『甲』と記す）と受託者：堀内研究室A班PM（以下『乙』と記す）とは，以下のように仮契約書を交わす．

1. 契約目的

甲はオリジナル弁当作成システム（以下『システム』と記す）の開発に係わる業務を乙に委託し，乙はこれを請負実施することで本件業務委託料を受け取ることを目的とする．

1. 本件業務の内約及び開発範囲

乙はシステム開発に当たり，以下の業務を行う．

1. プロジェクト憲章業務

乙によるプロジェクト憲章作成及び甲による提案の承認．

1. 要件定義書業務

乙による要件定義書作成及び甲による提案の承認．

1. プロジェクト計画書業務

乙によるプロジェクト計画書作成及び甲による提案の承認．

1. コスト見積書(概算)業務

乙によるコスト見積書(概算)作成及び甲による提案の承認．

1. 仮契約書業務

乙による仮契約書作成及び甲による提案の承認．

1. 外部設計書業務

乙による外部設計書作成及び甲による提案の承認．

1. テスト計画書業務

乙によるテスト計画書作成及び甲による提案の承認．

1. 引渡し書業務

乙による引き渡し書作成及び甲による提案の承認．

1. 本契約書業務

乙による本契約書作成及び甲による提案の承認．

(10)内部設計書業務

乙による内部設計書作成及び甲による提案の承認．

(11)プログラム業務

乙によるプログラム作成及び甲による提案の承認．

(12)テスト報告書業務

乙によるテスト報告書作成及び甲による提案の承認．

(13)納品書業務

乙による納品書作成及び甲による提案の承認．

(14)マニュアル業務

乙によるマニュアル作成及び甲による提案の承認．

(15)QCD評価報告書業務

乙によるQCD評価報告書作成及び甲による提案の承認．

(16)マネジメントレポート業務

乙によるマネジメントレポート作成及び甲による提案の承認．

第4条　本件業務期間

本件業務の開始日と完了日は以下の通りである．

着手：2015年4月20日

完了：2015年7月24日

第5条　報告業務

乙は甲に委託された業務について報告を求められた場合，1週間以内に甲に報告しなければならない．

第6条　秘密保持

乙は仮契約に関して知りえた情報を一切外部に漏らしてはならない．また，仮契約書終了後においても外部に漏らさないものとする．

第7条　仮契約成立

この契約は本件業務における外部仕様書業務までの完了及び本書の甲による承認によって発行する．

第8条　仮契約解除

契約者の一方が契約内容に違反したとき，双方の協議の上，本契約を解除し違反した損害規模に係わらず，賠償を請求することができる．

第9条　品質保証

乙は，本件業務において作成した成果物に不備があった場合，納品後3ヶ月以内であれば，無償で保障，修正する責任を負う．

第10条　本件業務委託料の支払い

本件業務委託料は最終成果物を乙が甲に提出し，甲が最終成果物を確認し承認した時に検収する．

本業務委託料見積もり：1,661,549円

内訳は以下の通りである．

表1　各見積もりの内訳

|  |  |
| --- | --- |
| 内訳 | 金額 |
| 人件費(中間発表まで) | 481,000円 |
| 委託費 | 484,500円 |
| 資材費 | 170,276円 |
| コンティジェンシ費用 | 115,200円 |
| 小計 | 1,250,976円 |
| 消費税 | 100,078円 |
| 利益 | 310,495円 |
| 合計 | 1,661,549円 |

第11条　納品

　納品する際にPM，シニア・マネジャー，ユーザーの捺印がなければ納品することが出来ない．また，マニュアル，テスト報告書のどれか1つが欠けても納品することは出来ない．

以上の通り同意の上,この契約の証として本書を2通作成し，甲乙の記名捺印の上，

各1通をそれぞれ保有する．

2015年　　月　　日

甲：委託者　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

2015年　　月　　日

乙：受託者　　　　　　　　　　　　　　　　㊞